

令和 2 年度
(2020年度)

発 言 要 旨

1 当初予算の規模

令和2年度の高崎市の一般会計予算は、

1,655億2,000万円、前年度比1.6%の減となります。

また、一般会計、特別会計、企業会計を合算した令和2年度予算の総額は、2,669億4,259万円で、前年度比0.9%の減でございます。

2 予算編成の基本方針

令和2年度の予算編成は基本方針といたしまして、引き続き「徹底した事業費の削減」、「重点事業の積極的な推進」、「人件費の圧縮」の3つを柱に掲げ、限られた財源をいかに効率よく、いかに効果のある事業に配分していくかといった視点で、選択と集中による「新しい高崎」の理念と基本政策の実現に向けた具体的な施策を展開していくことといたしました。

3 一般会計予算の概要

令和2年度の予算編成では、令和元年度の終了事業と併せて、主だったもので131項目の経費削減を行い、職員数については、限られた人員で最大の効果を挙げるよう、各課職員の配置を見直しました。また、重点事業等に69項目を選定し、本市が都市として、さらに成長・発展していくための施策から重点的に財源を配分いたしました。

はじめに、歳入の概要でございます。

市税は全体で、607億9,938万円、前年度と比べて1.0%の減といたしました。引き続き市内の経済状況は回復基調にあると思われませんが、市民税個人は所得や労働人口の実績等を反映させ約1.6億円、前年度比0.8%の減、市民税法人は税制改正による法人税率引き下げ等の影響があることから約12.7億円、前年度比19.5%の減といたしました。

固定資産税は、家屋の新增築や企業の設備投資が増加傾向にあることから、約6.1億円、前年度比2.5%の増といたしました。

たばこ税につきましては、税制改正の影響により約1.3億円、前年度比6.3%の増を見込みました。

地方消費税交付金は、消費税率引き上げによる増収を勘案し、前年度比10.7%増の83億円といたしました。

地方交付税につきましては、合併算定替の縮減の影響があるものの、国の地方財政計画を考慮し、普通交付税は7.5%増の114億円で、特別交付税は前年同額の18億円といたしました。

繰入金では、財政調整基金から29億円、減債基金から10億円を繰入れるほか、地域振興基金5.1億円、廃棄物処理施設整備等基金3億円などを事業に活用することといたしました。

市債は、臨時財政対策債が前年度比13.0%減の40億円、建設事業債につきましては、前年度比5.2%減の85.7億円といたしました。

なお、年度末市債残高は、土地取得事業特別会計を合わせた普通会計ベースで1億円減の1,506億円となります。

次に、歳出の主要な事業等を、「新しい高崎」の基本政策に基づき政策分野ごとに分類して説明をいたします。

『教育と人づくり』

「くらぶち英語村」の運営につきましては、地域住民との連携をさらに深めながら、特色である生きた英語に囲まれた教育環境の充実を引き続き図ってまいります。

小中学校の英語教育では、学力向上を図るため、引き続き外国語指導助手を全小中学校へ配置いたします。また、中学2年生を対象に英語4技能テストを実施し、英語力の育成指導に活かしてまいります。

不登校対策では、スクールソーシャルワーカーの人員を確保し、支援の強化を図ってまいります。

学校施設につきましては、小中学校のトイレ洋式化の予算を前年度比3倍に拡充するとともに、外壁等の改修工事に重点的に取り組むなど、学校環境の改善を一層推進してまいります。また、箕輪小学校の校舎整備を引き続き進めてまいります。

他にも、中学校の部活動支援における指導員の派遣や、高崎経済大学の授業料等の減免制度を拡大するなど、幅広く本市の教育環境を充実させてまいります。

・くらぶち英語村運営事業	171,852千円
	(別添、当初予算の概要及び主要事業 10ページ)
・英語教育の充実	399,647千円 (29ページ)
・スクールソーシャルワーカー活用事業	19,805千円 (29ページ)
・学校施設の維持補修等	914,234千円 (29ページ)
うちトイレ洋式化工事	300,000千円 (29ページ)
うち外壁改修工事	395,134千円 (29ページ)
・学校施設の校舎等整備	809,658千円 (29ページ)
・中学校の部活動支援	40,000千円 (30ページ)
・高崎経済大学の運営支援	371,000千円 (31ページ)

『産業の振興』

高崎ブランド・シティプロモーションでは、好評をいただいている「絶メシ」「農T u b e 高崎」を継続してまいります。

また、SNSなどを用いて本市の魅力を効果的に情報発信し、移住促進につなげていくとともに、海外プロモーション活動において映画産業との関連付け、また「高崎PR大使」の起用により、本市の魅力を総合的に世界に向けて発信してまいります。

農業の振興では、新品種や新商品の開発、普及宣伝活動および6次産業化、農商工連携に取り組む活動を引き続き支援してまいります。

貿易の振興では、海外法人を核とした農産物の販売戦略を展開しつつ、ジェトロ群馬貿易情報センターと連携し、市内事業者などの海外進出や販路開拓に向けた取り組みを引き続き支援するとともに、「高崎ものづくり海外フェア」では、高崎ブランドの世界発信を目指す、ものづくり分野の若手経営者を支援してまいります。

商工施策では、地元企業の支援策として「中小企業経営安定化助成」を引き続き実施するとともに、市内事業所の従業員がより良い環境で働けるよう、事業所の空調設備等の設置に対して新たに支援いたします。また、多くの方々にご利用いただいております、「まちなか商店リニューアル助成」「住環境改善助成」に引き続き必要な予算を確保するほか、飲食店の食品衛生向上を目的としたリニューアル費用の一部を新たに助成し、店舗の魅力や集客力の向上、市内経済の活性化につなげてまいります。

ビジネス誘致施策では、首都圏において本市の産業、文化および観光等を広く発信し、高崎ブランドの浸透を図るとともに、ビジネス誘致施策を引き続き積極的に展開してまいります。

・高崎ブランド・シティプロモーションの推進	
高崎ブランド・シティプロモーション事業	80,000千円（10ページ）
SNS等を用いた移住定住促進事業	15,000千円（10ページ）
・東南アジア映画交流事業	7,000千円（10ページ）
・農業の振興（地産多消の推進）	
農業者新規創造活動支援	150,000千円（20ページ）
・貿易の振興（海外進出・販路開拓）	
ジェトロ群馬貿易情報センター連携事業	78,828千円（21ページ）
高崎ものづくり海外フェア開催支援	50,000千円（22ページ）
・地元企業支援策	
中小企業経営安定化助成	840,000千円（21ページ）
まちなか商店リニューアル助成	300,000千円（21ページ）
飲食店衛生向上リニューアル特別助成	50,000千円（21ページ）
住環境改善助成	100,000千円（26ページ）
職場環境改善事業補助	100,000千円（21ページ）

・ビジネス誘致施策の推進	
高崎シティプロモーション	30,000千円 (22ページ)
産業立地振興奨励金	540,451千円 (22ページ)
ビジネス立地奨励金	149,593千円 (22ページ)

『文化と歴史を活かした創造的な高崎』

文化事業では、囲碁の三大棋戦である本因坊戦第1局を旧井上房一郎邸で開催いたします。また、北関東最大級の路上ライブ「ストリートライブ in 高崎どこもかしこも」の開催を引き続き支援するなど、音楽によるまちづくりを推進してまいります。

スポーツの振興では、多くの市民の健康増進に寄与するため、市民ゴルフ場を様々なスポーツに親しむことの出来る施設に改修いたします。

また、本市のスポーツ振興やPRに寄与する活動を行うスポーツチームを有する企業等に対して引き続き支援を行ってまいります。さらに、高崎アリーナや宇津木スタジアムで開催予定の国際的な各種スポーツイベント等を支援し、市内スポーツの更なる振興を図ってまいります。

歴史を活かしたまちづくりでは、ユネスコ「世界の記憶」に登録された上野三碑こうずけさんびの保存活用に努め、地元のボランティア団体と連携した活動に引き続き取り組むとともに、榛名神社の社殿など、国の重要文化財建造物の修復を支援してまいります。

史跡の保存整備では、「北谷遺跡」の公有地化と、「日高遺跡」「箕輪城跡」等の整備につきましても継続して実施してまいります。このほか重要遺跡調査として、多胡碑周辺遺跡たごひと上野国分尼寺跡こうずけこくぶん に じあとの発掘調査も実施してまいります。

・文化事業の振興	258,102千円 (10ページ)
・スポーツの振興	
高崎市民スポーツパーク (仮称) 整備	56,000千円 (26ページ)
企業スポーツ等振興支援	75,000千円 (21ページ)
国際スポーツイベント等開催支援	232,850千円 (11ページ)
・歴史を活かしたまちづくり	
「世界の記憶」上野三碑の保存活用	42,414千円 (30ページ)
榛名神社保存修理支援	16,275千円 (30ページ)
史跡の保存整備	119,847千円 (30ページ)

『やさしい眼差しに満ちた市政』

子育て支援対策では、妊娠期から子育て中の母親等の負担軽減を図るため、ヘルパーを派遣し家事や育児にかかる支援を行う「子育てSOSサービス事業」を引き続き実施してまいります。

「待機児童ゼロ」に向けましては、希望する方々が円滑に保育所等を利用できるよう、定員増を目的とする私立保育所等の施設整備や保育士確保に必要な人件費の補助、さらに保育需要の多い地域での保育所新設や、それに伴う用地購入費に対する支援を引き続き実施してまいります。

また、保育士の人材不足に対応するため、人材派遣会社を通じた保育士確保への取り組みに対して支援いたします。

一時預かり保育および病児・病後児保育につきましては、施設を拡充するとともに、病児保育施設が併設された医療機関が開院前に行う診察や施設整備に対して、引き続き支援してまいります。さらに、保育所、幼稚園および認定こども園における「気になる子」への支援を継続し、保育環境の更なる充実を図ります。また、放課後児童クラブにつきましても、地域の実情にあわせて施設の増設をいたします。

年々増加する児童虐待事案への対応につきましては、相談・支援体制を強化するとともに、児童相談所設置に向けた調査を行ってまいります。

障害者福祉の充実では、障害者支援SOSセンター「ばる～ん」を引き続き運営し、障害に関するあらゆる悩み事に総合的に対応してまいります。

高齢者福祉の充実では、高齢化率の高い倉渕、榛名、吉井地域において、乗り降り自由、予約不要、利用料無料の「おとしよりぐるりんタクシー」を新たに運行し、交通弱者の支援を図ってまいります。また、介護者の急用時に市内どこでもヘルパーが即時に対応し、24時間365日体制で介護者の負担軽減や介護離職の防止を図る「介護SOSサービス事業」を継続して実施し、ひとり暮らし高齢者等の生活の不安を解消するための「あんしん見守りシステム」および高齢者や障害者が行方不明時に早期発見する救援システムの普及も、引き続き進めてまいります。さらに、高齢者人口や地域の実情に合わせ、引き続き高齢者あんしんセンターの人員体制を充実させ、きめ細かな相談・訪問を行ってまいります。

救急医療体制の充実では、救急搬送患者のたらい回しゼロの更なる強化に向け、医療機関の受入体制の整備に対し引き続き支援を行ってまいります。また、市内医療機関での24時間365日の小児救急医療体制を継続して実施してまいります。

母子保健事業では、新たな支援として、産後2週間および1ヶ月の産婦健康診査費用を助成し、産後初期段階の母子に対する支援を強化するとともに、産婦健康診査の結果、産後うつの疑いがあり心身に不調をきたしている産婦を支援し、育児不安の緩和と産後うつの予防を図ってまいります。また、将来子どもを産み・育てることを望む小児、思春期・若年がん患者に対し、^{にんようせい}妊孕性温存治療および凍結保存に要する費用の一部を助成してまいります。小児難病対策では、医療費や通院費用の一部を引き続き助成するとともに、外出する機会の少ない重症患者の子どもたちが、家族とともにテーマパーク等へ外出するための費用の一部を新たに助成いたします。

保健対策事業では、がんの早期発見・早期治療および各種がん検診の受診率の向上を図るため、医療機関での個別検診の実施や内視鏡による胃がん検診の推進などを引き続き実施してまいります。また、医療用ウィッグなどの購入費用に対する助成事業を継続し、がん治療等を受けている方の社会生活を支援いたします。

・子育て支援対策	
子育てSOSサービス事業	29,500千円 (13ページ)
保育士確保事業	20,000千円 (13ページ)
幼児教育・保育の無償化(影響額)	1,072,616千円 (14ページ)
保育所入所待機解消支援事業	109,627千円 (14ページ)
保育所等施設整備事業	895,951千円 (14ページ)
うち保育所等緊急整備事業費補助	834,951千円 (14ページ)
うち施設整備用地購入補助	50,000千円 (14ページ)
うち公立保育所施設借上	11,000千円 (14ページ)
一時預かり保育事業	97,528千円 (13ページ)
病児・病後児保育事業	157,934千円 (13ページ)
うち病児保育受入体制強化事業	4,800千円 (13ページ)
うち病児保育施設整備費補助	19,599千円 (13ページ)
「気になる子」保育支援	58,844千円 (14ページ)
放課後児童クラブの増設	802,591千円 (13ページ)
児童相談所設置に向けた調査等	7,375千円 (14ページ)
・障害者福祉の充実	
障害者支援SOSセンター事業	19,048千円 (13ページ)
・高齢者福祉の充実	
おとしよりぐるりんタクシー運行事業	135,080千円 (15ページ)
介護SOSサービス事業	89,997千円 (15ページ)
高齢者等あんしん見守りシステムの拡充	373,683千円 (15ページ)
高齢者あんしんセンター運営事業	582,150千円 (15ページ)
・救急医療体制の充実	
救急患者の受入促進	87,000千円 (16ページ)
救急患者受入体制整備支援	65,000千円 (16ページ)
脳卒中患者受入体制強化補助	43,000千円 (16ページ)
心疾患患者受入強化補助	11,000千円 (16ページ)
高崎総合医療センター新病棟整備支援	200,000千円 (16ページ)
・小児救急医療体制の充実	
小児救急医師の確保	24,163千円 (16ページ)
夜間小児救急医療体制の整備	17,712千円 (16ページ)
・母子保健事業の拡充	
産婦健康診査・産後ケア事業	22,970千円 (17ページ)
不妊・不育症治療費助成	155,593千円 (17ページ)
がん患者妊孕性温存治療費助成	1,100千円 (17ページ)
多胎妊婦健康診査費用助成	2,000千円 (17ページ)
風しん抗体検査・予防接種費用助成	63,576千円 (18ページ)
小児慢性特定疾病医療費等特別助成	4,834千円 (18ページ)
小児慢性特定疾病児童等特別助成	3,000千円 (18ページ)

・保健対策事業の充実	
がん検診事業	4 3 3, 4 2 6 千円 (1 8 ページ)
医療用ウィッグ等購入費補助	5, 0 0 0 千円 (1 8 ページ)

『合併した地域の個性を活かした魅力づくり』

倉淵地域では、天体の観察を通じて子どもたちの天文への関心を高めるとともに、豊かな自然の魅力を発信する「くらぶちこども天文台」を引き続き運営してまいります。

箕郷地域においては、寄附を受けた養蚕住宅を活かし、箕郷地域を散策する観光客の休憩所や地域住民の憩いの場として改修いたします。

新町地域では、老朽化した新町住民体育館の代替施設として、防災機能を兼ね備えた体育館の建設や、新町駅のバリアフリー化を促進するため、駅構内のエレベーター整備を引き続き実施してまいります。

榛名地域においては、様々な分野で活動しているアーティストや学生などに創作の場を提供し、芸術活動を支援する「榛名湖アーティスト・レジデンス」を新たにオープンいたします。また、好評をいただいております「榛名山ヒルクライム in 高崎」など、地域資源を活かしたイベントを引き続き開催いたします。

吉井地域においては、防災機能を備えた吉井中央公園（仮称）の整備を引き続き行ってまいります。

また、倉淵、榛名、吉井地域への定住を促進するため、住宅取得に係る利子補給を継続して実施いたします。

老朽化した道路など社会資本整備につきましては、修繕や延命化が喫緊の課題ですが、2年度も引き続き6支所の地域において、積極的・弾力的な対応が図れるような予算を計上いたしました。

・くらぶちこども天文台運営事業	1 9, 3 1 0 千円 (1 1 ページ)
・箕郷矢原宿古民家改修事業	2 8, 0 0 0 千円 (2 2 ページ)
・新町防災体育館（仮称）建設	6 2 1, 7 0 4 千円 (1 2 ページ)
・新町駅エレベーター整備	2 3 6, 5 5 1 千円 (2 4 ページ)
・榛名湖アーティスト・レジデンス運営事業	1 5, 1 2 5 千円 (1 1 ページ)
・榛名地域スポーツ振興 （榛名山ヒルクライム in 高崎など）	3 9, 5 0 0 千円 (1 1 ページ)
・吉井中央公園（仮称）整備	2 4 5, 5 7 3 千円 (2 6 ページ)
・移住促進資金利子補給	8 0, 0 0 0 千円 (1 0 ページ)
・道路橋りょう維持補修工事	5 5 0, 0 0 0 千円 (2 4 ページ)
うち支所地域維持補修工事	1 8 0, 0 0 0 千円 (2 4 ページ)

『安心・安全な地域社会づくり』

防災対策事業では、避難所において、聴覚障害のある人など、会話が困難な方々と円滑なコミュニケーションを図るため、全ての指定避難所にコミュニケーションボードを設置するとともに、台風や大雨、局地的豪雨等による浸水被害を軽減するため、緊急時に排水作業を行う災害対策車を増やし、運用を行ってまいります。また、地域の自主防災組織への支援につきましても引き続き実施してまいります。

交通安全対策では、道路等の破損箇所の迅速な補修や、カーブミラーなどの安全施設の整備を引き続き実施してまいります。また、小学校周辺における児童や歩行者の安全を守るため、車両の速度を抑える路面段差の設置も引き続き実施してまいります。

高浜クリーンセンターの建替えにつきましては、施設の建設およびプラント設備工事を進めてまいります。また、高齢者等のごみ出し支援として、自身でのごみ出しが困難な高齢者世帯等を対象に、戸別訪問によるごみ収集を新たに実施してまいります。

里山再生・有害鳥獣対策では、ぐんま緑の県民基金を有効に活用し、安全な里山環境等を整備するとともに、住宅等敷地内の有害鳥獣対策として、捕獲業務を引き続き実施いたします。

・防災対策事業の推進

コミュニケーションボードの設置	100千円 (28ページ)
災害対策車の管理・運用	5,500千円 (28ページ)
自主防災組織への支援	25,600千円 (28ページ)

・交通安全対策

生活道路緊急舗装工事	100,000千円 (24ページ)
交通安全施設整備工事	120,000千円 (24ページ)
小学校周辺道路交通安全対策	12,000千円 (24ページ)

・高浜クリーンセンター建設事業	6,075,898千円 (19ページ)
・高齢者等のごみ出し支援	72,221千円 (19ページ)
・里山再生・有害鳥獣対策	46,727千円 (20ページ)

『大勢の人が歩き、賑わう街』

中心市街地の活性化と観光施策の拡充では、中心市街地を無料で自由に乗り降りできる「お店ぐるりんタクシー」を継続して運行し、更なる回遊性の向上を図るとともに、「高崎まつり」「高崎だるま市」の開催や、市制120周年に伴う山車まつり特別出場の支援など、引き続きまちなかの活性化を図ってまいります。また、高崎オーパ内の「高崎じまん」などでの高崎産の農産物や食、物産の販売を引き続き支援するとともに、首都圏等で「高崎スイーツフェア」の開催など、「高崎の食」をアピールするための各種施策を継続実施し、「高崎ブランド」を全国に発信してまいります。

さらに、新たに影響力・発信力のある人気ブロガーを海外から招聘し、本市の魅力ある観光情報をSNSを通じて発信してまいります。

また、JR信越本線北高崎駅と群馬八幡駅間の新駅設置に向けた準備を引き続き行うとともに、地域住民の利便性向上のため、上豊岡町から下小埜町を結ぶ新たな橋りょう設置に向けた調査を実施いたします。

高崎駅周辺では、本市への質の高いホテル招致に向けて、具体的な招致活動を実施してまいります。また、駅東口周辺における市街地再開発事業を推進してまいります。

高崎芸術劇場・高崎アリーナ企画誘致事業では、両施設での文化事業や国際大会の企画・誘致活動を引き続き実施してまいります。

空き家対策では、老朽化した空き家の解体費用やお年寄りが気軽に集まるサロン、また子育てママたちが気軽に情報交換するサロンなどとして活用する場合の改修費への助成などを引き続き実施いたします。

・ 中心市街地の活性化と観光施策の拡充

お店ぐるりんタクシー運行事業	37,727千円 (21ページ)
高崎まつり補助	50,000千円 (23ページ)
山車出場補助	20,900千円 (23ページ)
高崎だるま市開催補助	14,000千円 (23ページ)
高崎じまん等の支援	142,240千円 (21ページ)
高崎の食発信事業	47,000千円 (22ページ)
高崎スイーツフェア開催事業	15,000千円 (22ページ)
外国人誘客推進事業	10,000千円 (22ページ)

・ 豊岡新駅（仮称）設置事業

11,402千円 (24ページ)

・ 豊岡経大大橋（仮称）設置に向けた調査

20,000千円 (24ページ)

・ 高崎駅周辺の発展

ホテル招致に向けた調査	10,000千円 (25ページ)
市街地再開発事業	730,800千円 (25ページ)
うち高崎駅東口栄町地区	646,000千円 (25ページ)
うち高崎駅東口第十地区	84,800千円 (25ページ)

・ 高崎芸術劇場・高崎アリーナ企画誘致事業

197,700千円 (10ページ)

・ 空き家緊急総合対策助成

100,000千円 (27ページ)

令和2年度主要（新規・拡大）事業

『教育と人づくり』

- 1 くらぶち英語村運営事業（171,852千円）
- 2 英語教育の充実（399,647千円）
- 3 スクールソーシャルワーカー活用事業（19,805千円）
- 4 学校施設の維持補修等（914,234千円）
- 拡大
拡大 ・トイレ洋式化工事（300,000千円）
・外壁改修工事（395,134千円）
- 5 学校施設の校舎等整備（809,658千円）
- 拡大 6 中学校の部活動支援（40,000千円）
- 拡大 7 高崎経済大学の運営支援（371,000千円）

『産業の振興』

- 8 高崎ブランド・シティプロモーションの推進（95,000千円）
・高崎ブランド・シティプロモーション事業（80,000千円）
・SNS等を用いた移住定住促進事業（15,000千円）
- 9 東南アジア映画交流事業（7,000千円）
- 10 農業の振興（地産多消の推進）
・農業者新規創造活動支援（150,000千円）
- 11 貿易の振興（海外進出・販路開拓）
・ジェトロ群馬貿易情報センター連携事業（78,828千円）
・高崎ものづくり海外フェア開催支援（50,000千円）
- 12 地元企業支援策
・中小企業経営安定化助成（840,000千円）
・まちなか商店リニューアル助成（300,000千円）
- 新規
・飲食店衛生向上リニューアル特別助成（50,000千円）
・住環境改善助成（100,000千円）
- 新規
・職場環境改善事業補助（100,000千円）
- 13 ビジネス誘致施策の推進
・高崎シティプロモーション（30,000千円）
・産業立地振興奨励金（540,451千円）
・ビジネス立地奨励金（149,593千円）

『文化と歴史を活かした創造的な高崎』

- 14 文化事業の振興（258,102千円）
- 新規
・本因坊戦高崎対局（12,000千円）
・ストリートライブ in 高崎どこもかしこも（5,500千円）

- 15 スポーツの振興
- 新規** ・高崎市民スポーツパーク（仮称）整備（56,000千円）
 ・企業スポーツ等振興支援（75,000千円）
- 拡大** ・国際スポーツイベント等開催支援（232,850千円）
- 16 歴史を活かしたまちづくり
- ・「世界の記憶」上野三碑の保存活用（42,414千円）
 ・榛名神社保存修理支援（16,275千円）
 ・史跡の保存整備（119,847千円）
 日高遺跡（17,334千円）
 箕輪城跡（50,228千円）
 北谷遺跡（37,884千円）
 多胡碑周辺遺跡（7,302千円）
 上野国分尼寺跡（7,099千円）

『やさしい眼差しに満ちた市政』

- 17 子育て支援対策
- ・子育てSOSサービス事業（29,500千円）
 ・保育士確保事業（20,000千円）
- 拡大** ・幼児教育・保育の無償化（影響額）（1,072,616千円）
 ・保育所入所待機解消支援事業（109,627千円）
 ・保育所等施設整備事業（895,951千円）
- 拡大** 保育所等緊急整備事業費補助（834,951千円）
 施設整備用地購入補助（50,000千円）
 公立保育所施設借上（11,000千円）
- 拡大** ・一時預かり保育事業（97,528千円）
 ・病児・病後児保育事業（157,934千円）
 通常補助分（133,535千円）
 病児保育受入体制強化事業（4,800千円）
 病児保育施設整備費補助（19,599千円）
 ・「気になる子」保育支援（58,844千円）
- 拡大** ・放課後児童クラブの増設（802,591千円）
- 新規** ・児童相談所設置に向けた調査等（7,375千円）
- 18 障害者福祉の充実
- ・障害者支援SOSセンター事業（19,048千円）
- 19 高齢者福祉の充実
- 新規** ・おとしよりぐるりんタクシー運行事業（135,080千円）
- 拡大** ・介護SOSサービス事業（89,997千円）
- 拡大** ・高齢者等あんしん見守りシステムの拡充（373,683千円）
- 拡大** ・高齢者あんしんセンター運営事業（582,150千円）

- 20 救急医療体制の充実
 - ・救急患者の受入促進（87,000千円）
 - ・救急患者受入体制整備支援（65,000千円）
 - ・脳卒中患者受入体制強化補助（43,000千円）
 - ・心疾患患者受入強化補助（11,000千円）
 - ・高崎総合医療センター新病棟整備支援（200,000千円）
- 21 小児救急医療体制の充実
 - ・小児救急医師の確保（24,163千円）
 - ・夜間小児救急医療体制の整備（17,712千円）
- 22 母子保健事業の拡充
 - 新規 産婦健康診査・産後ケア事業（22,970千円）
 - 新規 不妊・不育症治療費助成（155,593千円）
 - 拡大 がん患者妊孕性温存治療費助成（1,100千円）
 - 拡大 多胎妊婦健康診査費用助成（2,000千円）
 - 拡大 風しん抗体検査・予防接種費用助成（63,576千円）
 - 拡大 小児慢性特定疾病医療費等特別助成（4,834千円）
 - 新規 小児慢性特定疾病児童等特別助成（3,000千円）
- 23 保健対策事業の充実
 - 拡大 がん検診事業（433,426千円）
 - 拡大 医療用ウィッグ等購入費補助（5,000千円）

『合併した地域の個性を活かした魅力づくり』

- 24 くらぶちこども天文台運営事業（19,310千円）
- 新規 25 箕郷矢原宿古民家改修事業（28,000千円）
- 拡大 26 新町防災体育館（仮称）建設（621,704千円）
- 拡大 27 新町駅エレベーター整備（236,551千円）
- 新規 28 榛名湖アーティスト・レジデンス運営事業（15,125千円）
- 29 榛名地域スポーツ振興（39,500千円）
（榛名山ヒルクライム in 高崎など）
- 30 吉井中央公園（仮称）整備（245,573千円）
- 31 移住促進資金利子補給（80,000千円）
- 32 道路橋りょう維持補修工事（550,000千円）
支所地域維持補修工事（180,000千円）

『安心・安全な地域社会づくり』

- 33 防災対策事業の推進
 - 新規 通信ボードの設置（100千円）
 - 拡大 災害対策車の管理・運用（5,500千円）
 - 拡大 自主防災組織への支援（25,600千円）

- 34 交通安全対策
 - ・生活道路緊急舗装工事（100,000千円）
 - ・交通安全施設整備工事（120,000千円）
 - ・小学校周辺道路交通安全対策（12,000千円）
- 拡大 35 高浜クリーンセンター建設事業（6,075,898千円）
- 新規 36 高齢者等のごみ出し支援（72,221千円）
- 37 里山再生・有害鳥獣対策（46,727千円）
 - ・ぐんま緑の県民基金事業（16,038千円）
 - ・有害鳥獣対策事業（30,689千円）

『大勢の人が歩き、賑わう街』

- 38 中心市街地の活性化と観光施策の拡充
 - ・お店ぐるりんタクシー運行事業（37,727千円）
 - ・高崎まつり補助（50,000千円）
- 拡大
 - ・山車出場補助（20,900千円）
 - ・高崎だるま市開催補助（14,000千円）
 - ・高崎じまん等の支援（142,240千円）
 - ・高崎の食発信事業（47,000千円）
 - ・高崎スイーツフェア開催事業（15,000千円）
- 新規
 - ・外国人誘客推進事業（10,000千円）
- 39 豊岡新駅（仮称）設置事業（11,402千円）
- 新規 40 豊岡経大大橋（仮称）設置に向けた調査（20,000千円）
- 41 高崎駅周辺の発展
 - ・ホテル招致に向けた調査（10,000千円）
 - ・市街地再開発事業（730,800千円）
 - 高崎駅東口栄町地区（646,000千円）
 - 高崎駅東口第十地区（84,800千円）
- 新規
 - 42 高崎芸術劇場・高崎アリーナ企画誘致事業（197,700千円）
 - 43 空き家緊急総合対策助成（100,000千円）